PART2　敢不～乎・何N之有・可～乎

④ **敢不～乎＝あへテ～ざランや／（どうして～しないことがあろうか、いや、～する）**

（例）**敢不**知**乎**。
〔　　　　　　　　〕
（　　　　　　　　）

⑤ **何N之有＝なんノNカこレあラン／（何のNがあろうか、いや、何のNもない）**

（例）**何**難（キコトカ）**之有**。
〔　　　　　　　　〕
（　　　　　　　　）

何罪**之有**。
〔　　　　　　　　〕
（　　　　　　　　）

⑥ **可〜乎＝〜ベケンや／（〜できるだろうか、いや、できない）**

（例）何ゾ可ケンヤ緩ゆるクス。〔何ぞ緩くすべけんや。〕
（どうして緩めることができようか、いや、できない。）

※ 疑問詞〜ン
〜ンや
疑問詞〜ンや
＝反語

＊〜ン＝推量

問一 「豈古之鶯花(おうか)ナラン乎。」の傍線部の読みを、送り仮名も含めて平仮名で示せ。また全文を口語訳せよ。

読み＝

口語訳＝

問二 「晏子(あんし)焉知礼」を反語の意味になるように、すべて平仮名で書き下し文にせよ（現代仮名遣いでもよい）。

問三 「汝為レ人、何黄之有」の書き下し文として最も適当なものを、次の中から選べ。

ア　汝の人と為り、何れの黄の有るや
イ　汝は人の為に、何ぞ黄の之れ有らん
ウ　汝は人為り、何の黄か之れ有らん
エ　汝は人を為りて、何をか黄の有るや
オ　汝の人を為むるや、何れに黄の之く有るか

問四 「天下之乱寧有レ窮(きは)マリや乎。」の傍線部を現代語訳せよ。

注　窮…終わり。

〈Memo〉

第13講　PART2　確認問題

① 「不ニ敢献一。」について、（Ⅰ）その読み方と、（Ⅱ）これを「敢不レ献。」と変えた場合の読み方として最も適当なものを、次の中から選べ。

ア　（Ⅰ）あへてけんぜず。　（Ⅱ）あへてけんぜざらんや。
イ　（Ⅰ）あへてけんぜざる。　（Ⅱ）けんじることをあへてせざらんや。
ウ　（Ⅰ）あへてけんぜざらんや。　（Ⅱ）あへてけんぜず。
エ　（Ⅰ）けんじることをあへてせず。　（Ⅱ）あへてけんぜざる。

② 「子帥（ひき）ヰルニ以テレ正シキヲ、<u>孰（たれ）カ敢ヘテ不ランレ正シカラ</u>。」の傍線部の解釈として最も適当なものを、次の中から選べ。

ア　決して正しくなろうとしないのはどちらだろうか。
イ　誰が正しくならないことがあろうか、いや誰もが正しくなる。
ウ　決して正しくなろうとしないのは誰だろうか。
エ　どちらが正しくないことがあろうか、いやどちらも正しい。

③「何※懼之有。」の読み方と解釈の組み合わせとして最も適当なものを、次の中から選べ。

注　懼…おそれ、心配。

ア　なんぞここにあることのおそれある。―どうしてここにいることをおそれるのか。
イ　なんのおそれかこれあらん。―何のおそれがあろうか、いや、何のおそれもない。
ウ　なんぞおそれのあらん。―どうしておそれようか、いやおそれることはない。
エ　なんのおそれかここにある。―何のおそれがここにあるのか。

④「可二以為一レ美乎。」を反語の意味になるように書き下し文にするとどのようになるか。最も適当なものを、次の中から選べ。

ア　以て美と為すべきか。　イ　以て美たること可なるか。
ウ　以て美たるべし。　エ　以て美と為すべけんや。

⑤「可レ謂（ケン）レ孝（フ）乎（ト）。」の解釈として最も適当なものを、次の中から選べ。

ア　親孝行と言えないこともない。　イ　親孝行と言うべきだ。
ウ　親孝行と言うことはできない。　エ　親孝行と言えるだろうか。

第13講　PART2　解答

一

④〔敢へて知らざらんや。〕（どうして知らないことがあろうか、いや、知っている。）

⑤〔何の難きことか之れ有らん。〕（何の難しいことがあろうか、いや、何も難しくない。）
〔何の罪か之れ有らん。〕（何の罪があろうか、いや、何の罪もない。）

問一　**〈読み〉**　あに

〈口語訳〉　どうして昔の鶯や花であろうか、いや、違う。

問二　あんしいず〔づ〕くんぞれいをしらん

問三　ウ

問四　どうして終わりがあろうか、いや、ない。

第13講　PART2　確認問題　解答

〔解説〕

① 返り点通りに読むと、どちらも最初が「敢」なので、アかウ。「不敢～」は「あヘテ～ず」で、「決して～ない」の意味。「敢不～」は「あヘテ～ざランや」で、「どうして～しないことがあろうか、いや、～する」の意味。よって、アが正解。

② 「敢不～」は「あヘテ～ざラン（や）」と読み、「どうして～しないことがあろうか、いや、～する」という意味の反語の句形。よって、イが正解。

③ 「何N之有」は「なんノNカこレあラン」と読み、「何のNがあろうか、いや、何のNもない」という意味の反語の句形。よって、イが正解。

④ 文末が「ン（や）」であるものはエのみ。また、「～べけんや」は「～できるだろうか、いや、できない」という意味の反語の句形。よって、エが正解。

⑤ 「～べけんや」は「～できるだろうか、いや、できない」という意味の反語の句形。したがって、直訳すると「親孝行と言えるだろうか、いや、言うことはできない。」となる。よって、ウが正解。

〔解答〕

①　ア　②　イ　③　イ　④　エ　⑤　ウ